

目次

◆ ハザードマップの見方 ……………01	◆ 火災・自主防災組織……………11
◆ 避難情報 ……………02	◆ 高潮ハザードマップ(多久市内) ……12～13
◆ 特別警報をご存知ですか? ……03	◆ マイ・タイムラインについて……………14
◆ 気象情報(大雨)と行動例 ……04	◆ マイ・タイムライン チェックシート……………15
◆ 情報収集 ……………05	◆ 避難時の注意点 ……………16
◆ 洪水・河川氾濫 ……………06	◆ 避難所一覧 ……………17
◆ 土砂災害 ……………07	◆ 平常時から確認しておくこと ……18～19
◆ 大雨・台風……………08	◆ 家庭での備えされてますか? ……20
◆ 地震 ……………09	◆ 防災に関する知識……………裏表紙
◆ 揺れやすさマップ ……………10	

ハザードマップの見方

ハザードマップは、見やすい場所に置き、常に確認できるようにしてください。

ハザードマップに表示してある危険箇所については、河川の浸水想定区域、がけ崩れ・土石流・地すべり等の発生する可能性がある場所を示しています。よって、その近く(特に、下流側の地域)については十分に注意してください。

このハザードマップを参考に、日頃から浸水や土砂災害が起こりそうな場所を把握し、避難所まで実際に歩いてみて避難経路の確認を行うなど、災害に対する備えに役立ててください。

■浸水想定区域の策定基準

このマップの浸水想定区域図は水防法の規定に基づき想定し得る最大規模の降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示したものです。

指定時点の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

指定の前提となる降雨(流域の6時間総雨量)

河川名	6時間総雨量	河川名	6時間総雨量	河川名	6時間総雨量
六角川	424mm	今出川	625mm	中通川	626mm
牛津川(県管理区間)	626mm	庄川	647mm	古野川・松瀬川	643mm
納所川	644mm	瓦川内川	641mm	桐岡川	646mm
池田川	645mm	高木川内川	644mm	藤川内川・板屋川	638mm
永瀬川	647mm	山犬原川	641mm	向谷川	642mm
別府川・西郷川・仁位所川	640mm	小侍川	646mm	草木原川	647mm
石原川・新牟田辺川・西山川	630mm	唐堀川	647mm	女山川	647mm